

「手話通訳」をご利用ください

第47号

宇障連

福田富一栃木県知事揮毫

- ・発行責任者・
会長 麦倉仁巳
- ・編集・問い合わせ先・
宇都宮市障害者福祉会連合会
☎320-0806
宇都宮市中央1-1-15
市総合福祉センター3F
- ・宇障連事務局・
TEL 637-7771
FAX 639-0663
- ・手話通訳専用・
TEL・FAX 636-1219
- ・印刷所・
藤崎印刷株式会社

安心のコミュニケーション支援

宇障連では、宇都宮市の委託を受け、聴覚障がい者等の社会参加を円滑にするため手話通訳者の派遣を行っています。しかし、利用件数は近年徐々に減少しています。そこで、手話を通じたコミュニケーションについて改めて考えてみました。

聴覚障がい者のみなさん、日常生活で会話をする時はどうされていますか？

病院での診察、学校のPTA、店員さんに聞きたい買い物など、筆談やAI通訳を使って会話をされている人が多いのではないのでしょうか。

自分の考えを文章化して相手に伝え、相手も考えている事を文章化して伝える。会話は言葉やしぐさを通じて情報や気持ちを取り取りし、互いの理解や関係づくりを行うコミュニケーションの形態です。これを手話でできたらどんなに安心でしょう。AIや自動通訳技術も発展しています。が、手話の表現や文脈、感情を的確に読み取り、誤解が生じないようやり取りするのは、

まだまだ人の通訳者の役割が大きいと感じています。手話通訳者派遣を利用したことがない人、利用したいけれど一歩が踏み出せない人：手続きは簡単です。まずは一度利用してみてもいいかがでしょうか。



手話通訳者の派遣

必要な時に必要な場所へ

- ◆ 対象者 …………… ・市内に居住する聴覚障がい者及び音声または言語機能障がい者
(家族、聴覚障がい者等で構成する団体、聴覚障がい者等に対して意思疎通の手段として手話通訳または要約筆記を必要とする個人や団体などからの申請も可能です。)
- ◆ 派遣できる用務 …… ・病院や診療所などの受診 ・市役所や官公庁での手続き
・学校など教育関係での用事 ・日常生活上で必要な用事(買い物など) など

遠隔手話通訳サービス

離れていても安心

急な発熱等による診察や災害時の避難所生活など手話通訳者が同行できない場合、定期通院や買い物などのさまざまな場面において、遠隔での手話通訳を行います。
(原則事前申し込み)



急遽必要な場合は…

学校からの急な呼び出しや、事故対応など、急遽手話通訳が必要となった場合にも遠隔手話通訳サービスを利用できます。



遠隔手話通訳サービス(緊急時用) QRコード

病院での遠隔手話(事例)

- ・聴覚障がいの方が、急な発熱により病院に行くことになり、宇障連に遠隔手話通訳サービスを依頼し、病院で診察を受けた時のこと。
- ・病院の先生は遠隔手話通訳サービスに関わるのは初めて。「筆談よりも細かな話ができ診察がスムーズになった。今後も利用をお願いしたい」という感想をいただきました。

手話通訳者の派遣(遠隔手話通訳サービス含む)

[対応時間] 平日 8:30~17:00

詳しくは
宇障連まで

TEL/FAX 028-636-1219
Mail: miya-syuwairai@mbe.nifty.com

見えない方、見えにくい方の「こまった」を「よかった」に！ 視覚障がい者向け「福祉機器展2026」を開催

5月16日、好天に恵まれたこの日、宇都宮市総合福祉センターにて18の関連企業・団体が参加し、開催することができました。

今回は4部屋を使って展示会場とし、新製品や人気製品の展示をそれぞれに分けたことにより来場者が分散してゆつくりと会場を見て回ることができました。

来場者は昨年よりも若干少なかったものの、視覚障がいの当事者、支援者、一般の方など、宇都宮市内外から約180人の来場者が機器を体験していました。

機器の展示以外にも、初めて参加した「とちもうeyeサポートセンター（県立盲学校）」のブースでは各種の相談を受け、時折行列ができるほどでした。また、「東日本盲導犬協会」の体験では次々と申し込みがあり、7名が総合福祉センターの周辺を盲導犬と一緒に歩いています。

開催前から「大きな展示会は東京など遠方で行われることが多く、地元でこのように開催されると助かる」と、楽しみにしている声をいただいております、期待されている



最後に、開催に向けて協力いただいた企業・団体の皆様、ご後援をいただいた皆様、ご来場の皆様に感謝申し上げます。

ことを実感しました。アンケートでは「新しい機器、画期的な機器が見られて良かった」、「視覚に障がいがある者にとっても便利なものがあり心強く思えた」との声をいただきました。また、「来年もやってほしい」、「毎年やってほしい」、「開催の頻度を多くしてほしい」などの要望も多くありました。

日常生活用具給付 補装具支給

ご利用の流れ

相談

日常生活用具や補装具にはどんなものがあるのか、必要なものが給付品目となっているかどうか、申請方法がわからないなど、ご不明な点がありましたら、まずはお電話でご相談ください。
(電話 637・7771)

申請

宇都宮市障がい福祉課窓口で申請をしてください。申請の際は機器(補装具)の名称等を詳しくお伝えください。

給付(支給)決定

宇都宮市が申請書類の内容を審査したうえで、給付を決定します。決定されると申請者に給付券(支給決定通知書)が送付されます。同時に宇障連にも同様の通知が届きますので、宇障連への連絡は不要です。

お渡しの連絡

給付(支給)の決定が確認できましたら製品お渡しの準備に入ります。お渡しの準備ができましたら、お渡し日の確認、お渡しの際に必要なもの等のご連絡をいたしますので、連絡があるまでお待ちください。

お渡し・お支払い

給付(支給)にあたっての自己負担額や、基準額を超えた場合の差額、付属品等の購入料金を宇障連にお支払いいただきます。

同行援護ガイドヘルパー募集中

同行援護事業とは…

視覚障がいのある方に、移動時及び外出先において必要な代筆・代読等の視覚的情報の支援、移動の援護、必要に応じて食事等の支援を行います。

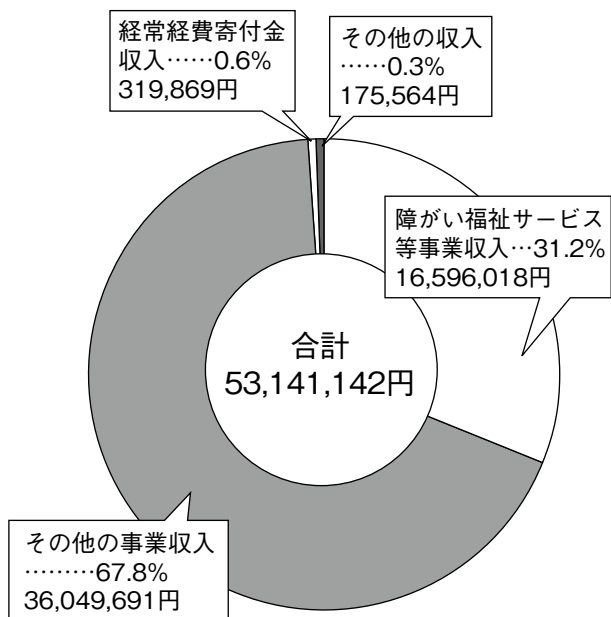
- 資格要件：同行援護従事者養成研修修了者
- 活動内容：買い物、散歩、通院などへの同行
- 活動時間：週1日、1時間～
- 時給：1,200円

仕事について、資格取得について、その他少しでも気になることがありましたらお気軽にお問い合わせください。

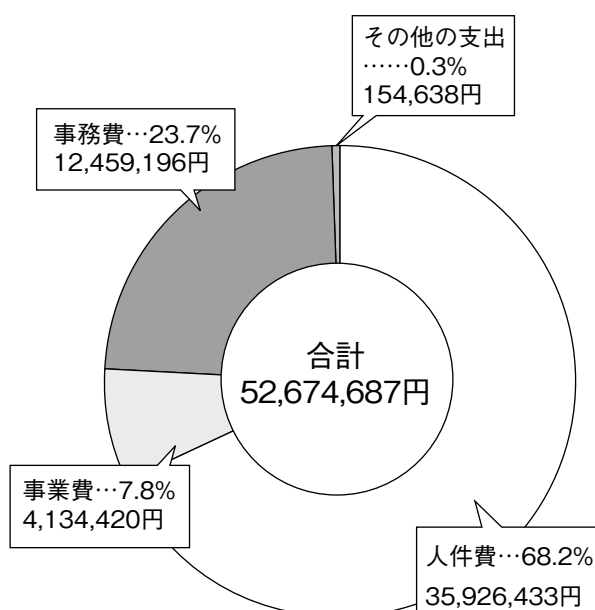
担当：清水・荒井 TEL 028-637-7771

令和7年度 決算報告

収入内訳



支出内訳



令和8年度 宇都宮市障害者福社会連合会役員

役職	氏名	部会
会長	麦倉 仁巳	肢体
理事	駒崎 茂	肢体
〃	山崎 富子	父母
〃	半田 江美	聴覚
〃	小野 和良	視覚
〃	喜内 敏夫	発声
〃	小杉美津江	学識
常務理事	伊藤 修	事務局
監事	相原 節子	父母
〃	中山 悦夫	学識
〃	南木 孝昭	学識
評議員	佐藤 紀夫	肢体

役職	氏名	部会
評議員	増渕 陽子	肢体
〃	齋藤 容子	肢体
〃	岩井 恵	視覚
〃	関矢 誠	視覚
〃	渡辺 博之	視覚
〃	稲川 和彦	聴覚
〃	齋藤 幹治	聴覚
〃	小川マサエ	聴覚
〃	市瀬 俊子	父母
〃	太田 幸子	父母
〃	菅又 幸子	父母

役職	氏名	現役職等
評議員	松本カネ子	宇都宮市ボランティア協会会長
〃	釵持 幸子	宇都宮市民生委員児童委員協議会会長
〃	小島 弘義	宇都宮市自治会連合会会長
〃	梓澤 昌徳	宇都宮市社会福祉協議会事務局長

特別職

役職	氏名	現役職等
顧問	後藤 安之	宇都宮市社会福祉事務所長
相談役	木村 晴信	宇都宮市保健福祉部長
〃	中村 富頼	宇都宮市肢体障害者福祉会顧問

苦情解決第三者委員

久保 哲夫	元宇障連事務局長
-------	----------

令和8年2月14日(土)に恒例の宇障連ボウリング大会をインターパーク+1で開催しました。

大会は今回で30回目を迎え、開会セレモニーでは毎年お世話になっているインターパーク+1様に感謝状を贈呈しました。

閉会式では参加者全員に障害者施設で作った「30回記念」とプリントしたクッキーを配り、「来年またね」と言いながら幕を閉じました。



ボウリング大会 インターパーク+1



このステッカーが目印

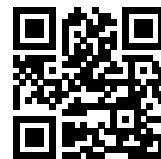


宇都宮青年会議所の推進運動

「ユニバーサルミヤ」

誰もが安心して入れるお店を増やす
登録店舗・事業所にステッカーを掲示

ユニバーサルミヤ
ホームページ



お店選びの幅が広がります

ユニバーサルミヤとは？

宇都宮市内のお店や事業者が、やさしい気づかいや対応を通じて、障がいのある方、高齢者、子供、ベビーカー利用者など、誰もが利用しやすい環境を広げていく宇都宮青年会議所の運動です。

難しい対応を求めるものではなく、「配慮が必要な方に積極的に声をかける」「要望に対して可能な範囲で応える」といった対応をしていただきます。

ユニバーサルミヤに登録した店舗や事業者は、ホームページに取組を掲載し、あわせて店頭ステッカーが掲示してあります。

宇障連もこの取組に協力していますので、ぜひホームページを見て来店してみてください。登録店舗・事業所もみんなで増やしていきましょう！

親なき後の備えについて

～宇都宮市～

親などが支援できない状況になった時、障がい者は様々な問題に直面することがあります。将来、安心して暮らしていけるよう、親が元気なうちに「親なき後」を考え、準備しておくことが重要です。

宇都宮市では「親なき後」への備えに向けて、様々な取組を実施しております。

■「親なき後」個別相談会 (令和8年度開催中。要予約)

親なき後に備えた「相続」や「財産管理」などについて、弁護士が直接お話を伺いアドバイスをいたします。

■「障がいのある子の将来を考える講演会」 (令和8年度開催予定)

障がいのある子の将来について、保護者が抱える不安や悩みを整理し、今、準備できることを知っていただくための講演会です。

■障がい者等体験的宿泊支援事業

グループホームで食事・入浴・清掃などに取り組む自立体験の機会を提供しています。
(令和8年度 体験日数を最大4泊5日まで拡大)

■緊急時相談支援事業 (事前登録制)

親や家族以外に支援者がいない方を対象とし、親の急病などの緊急時に、障がい者生活支援センターが受け入れ施設の調整などを行う事業です。

令和8年度新規取組

■「親なき後相談窓口」開設

障がい福祉課内に専用窓口を設置し、担当職員が障がい者の親や家族から不安や心配事を聞き取り、障がい者本人の特性や家族の希望に応じた障がい福祉サービスなどをご案内いたします。

■「障がい者資格取得支援補助金」創設

障がいのある人の一般企業などへの就職を支援するため、就労を目的とした資格取得のための受験料の2分の1を補助します。(上限 10,000 円、1人あたり年度内に1回)

宇障連からのお知らせ

◆令和7年度の寄付者
・宇障連を支援する会 横尾光夫様
ありがとうございます

今後の行事予定

《8月》

27日(木) 栃木県民福祉のつどい

《10月》

17日(土) うつのみや
ふれあいスポーツ大会

《11月》

14日(土) うつのみやふれあい文化祭

23日(月) 宇都宮市民福祉の祭典

28日(土) ハッピーフェスティバル

《12月》

4日(金) わく・わくショップU
障がい者週間販売会

5日(土) 栃木県
身体障害者福祉のつどい

※予定が変更になる場合は会員の皆さんにご連絡いたします

本会報はボランティアの皆さんの協力で点字版、音声版も発行しています。

点訳 点訳グループ

音訳 「かたつむり」の皆さん

音訳 デイジー全文訳センター

「アクセス」の皆さん

ご協力ありがとうございました。